

# 「子ども達の青春を親も一緒に応援する」 ～子育て最後のサポートチャンス～

**キーワード** 教師・保護者間のコミュニケーション／ 保護者の参画／ できる人ができる時に

## 取組概要

教職員-保護者-地域が一体となり学校づくりに参画する

## 取組みの詳細

### コミュニケーション

- ・年8回執行部会を開催。教職員/役員が密に意見交換をし、目標を明確に活動。(オンライン会議はしない)
- ・個人の負担が重くならないように「できる人ができる時に」をモットーに無理なく、そして親も一緒に楽しむ。
- ・役員募集のチラシについて、PTA組織の必要性と活動をわかりやすく見える化。
- ・「子ども達の教育環境を整えるためにPTAができることは何か」を常に考え、地域と共にサポートしている。

### 保護者の参画・思い出作り

- ・制服リサイクル、体育祭、文化祭時の保護者来校用貸切バスの手配など、保護者のイベント参加率向上に係る取組み。
- ・撮って楽しい、見て楽しい写真いっぱいのPTAだよりの作成。
- ・親子や友人と思い出作りに、卒業フォトスポットパネルを2枚、美術部在校生とPTA執行部が1枚ずつデザインして制作。



## 成果

- ・各イベントで保護者に「PTAの必要性」を訴え続け、PTA加入率100%を維持できている。保護者は伝統的にも非常に協力的で円滑に運営できている。
- ・顔を見て対話を繰り返すことで教員/保護者/地域との強い信頼関係ができています。
- ・学校や生徒が必要とするところにしっかり会費が使われている。

## その他の取組み紹介

- ・校内一斉清掃 (保護者・生徒300人)
- ・地域活性化ビジョン「LMO毘沙門台」への参画
- ・地域の病院や町内まつりにダンス部など部活動に参加依頼し地域活性化
- ・読みたくなるPTAだよりの発行
- ・オーストラリア姉妹校から留学生23名受入(ホストファミリー)
- ・保護者対象の学年別進路説明会開催

## 基礎情報

所在地

広島県広島市

全校生徒数

954名

地域の特徴

毘沙門台団地は、広島市安佐南区に位置する開発分譲団地で、閑静な住宅地でありながら、広島市中心部へのアクセスにも優れています。この地域では、住民主体の『LMO毘沙門台』を通じて、交流や地域資源を活かした持続可能な町づくりが進められています。また、地域名の由来となった由緒ある『毘沙門天』を祀る寺院が近隣にあり、歴史と文化を感じられる魅力的な場所です。

学校の特徴

生徒が「青春創造」の雰囲気の中で、あらゆることへのびのびと取り組むことができます。安古市生が持つ、学習への積極的な姿勢、メリハリある行動力、出会うものに対する豊かな感性そして仲間への思いやり、それらは創立から半世紀を迎え、本校の文化となっています。「生徒の自治」という校風のもと、学力、人間性、健康・体力が豊かに育まれ、かけがえのない青春時代を過ごすことができます。

組織構成

- 【役員構成】会長 1名、副会長 若干名、会計 1名、顧問 1名、クラス委員 各学級2名、教職員代表 若干名、監査 3名、参与 若干名
- 【各部の活動】
  - ・広報部は、広報紙を編集発行する。
  - ・進路・国際交流部は、生徒の進路について多角的な指導ができる体制の支援を行う。また国際交流に関する業務を行う。
  - ・生活部は、生徒の生活に関する諸問題について研究協議する。